

## 平成23年度 第5回エフエム・サン放送番組審議会議事録

### 1. 開催年月日

平成23年12月1日（木）13：30～15：30

### 2. 開催場所

エフエム・サン 会議室（香川県坂出市京町1丁目6-37）

### 3. 委員の出席

委員総数 7名

出席委員数 4名

欠席委員 3名（中橋恵美子、増田成宣、三谷秀樹）

出席委員の氏名 神崎日出雄、栗原祐喜子、津谷弘樹、錦美弥子

放送事業者側出席者名

代表取締役社長 田尾彰教

チーフディレクター 宮崎敦士

### 4. 議題

（1）番組「2011 まなとピア特番H23年11月13日放送分」について

（2）防災対策現状報告について

### 5. 議事の内容

◇議事に入る前に、代表取締役社長田尾彰教の挨拶。

・災害発生時に迅速に対応出来るよう被災地研修での経験談を生かした災害発生時のワークフローを作成致しました。現在、ワークフローに合わせてのスタッフ及び設備機器について検討を進めており、FMSUN としても地域メディアとしての役割を担うべく段取りを進めております

（1）番組「まなとピアフェスティバルH23年11月13日放送分」について

・リスナーを飽きさせない番組構成が必要。現場様子があつてのイベント内容説明でもよいのではないか。最初に全体説明を一度に説明するのはどうか？

・ラジオ放送で聞くことにより、会場の楽しさを感じることが出来た。（錦さん）

・活気を感じられる番組であり、会場の雰囲気がリポーターの声やゲストを通して伝えられていた。（栗原さん）

・参加している人の声をより多く、聞かせてほしい。

・イベント前日に参加スタッフの声を聴いて、雰囲気を盛り上げるなどの工夫が必要。

（2）緊急時ワークフロー対応について

・緊急時ワークフローについて説明。ハード面での充実の他に、行政との連携を早急に図りソフト面での充実が必要ではないか。

・東部小学校で防災訓練を行った。FMSUN として、訓練放送などに参加すべきではないか。

・先日の地震にて地域内の地震速報が作動していた、エフエムサンでも地震速報として放送するべきではないか。

・ホットラインについては、機器設置時に導入。

<番組内容についてのご提案>

◇中讃エリアは、昔から水に困った街であり水売りがいた。有名な井戸が点在しているので、紹介してみてもどうか？（醤油、酒処などに由来している。）

今後の地域活動について意見しあえる番組制作が必要ではないか。

以上の意見交換の後、閉会した。

6. 次回の審議会の日程については改めて周知する。(現在調整中)

7. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日  
エフエム・サンのホームページに掲載

8. その他の参考事項

特になし

社名 エフエム・サン株式会社

いれてみてはどうか。

・ 日頃の何気ない言葉の意味について改めて考えさせられた。リスナーに興味を持って頂くには、  
テーマ自体に興味湧くキーワードにしてほしい。政治、経済などのテーマではどうか？

<対応策>

番組コンセプトなど改めて練り直し、放送スタイルの変更を含め、協議する。

以上の意見交換の後、閉会した。

6. 次回番組審議会開催日程について

・ 次回は、5月9日(木) 16時00分よりFMSUN事務所にて開催とする。

7. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日  
エフエム・サンのホームページに掲載

8. その他の参考事項

特になし

社名 エフエム・サン株式会社